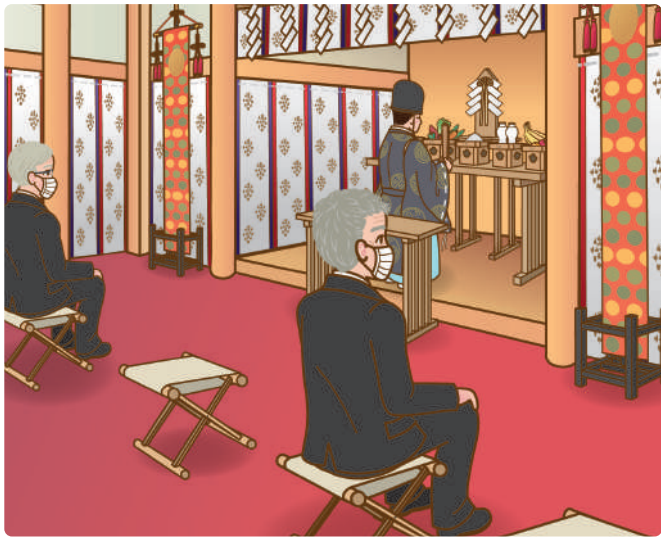
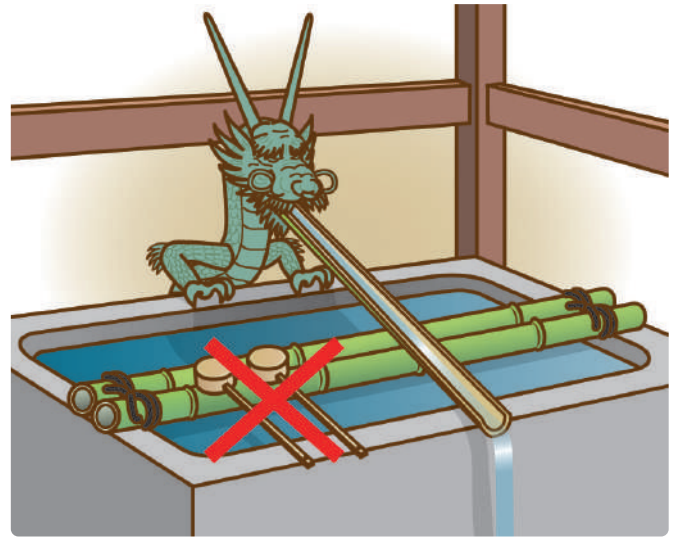


「新しい生活様式」にあわせた 祭典（神事）の心得

新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」が厚生労働省から示されました。祭典などで具体的にイメージいただけるよう実践例を示します。例祭は年に一度の大切なお祭りです。このような例を参考にしながら、お祭りにのぞみましょう。（記載事項は参考例です）



1 参列者の間隔は
最低1メートル空けましょう。
(神事等で対面する場合は、十分注意しましょう。)



6 手水はできるだけ流水を使用し、
柄杓を使わないようにしましょう。

2 祭典中は常時換気を心がけましょう。
(神事等で対面する場合は、十分注意しましょう。)

3 直会は、会食形式を避け、
家に持ち帰れるものにしましょう。

4 よく手が触れる場所や物は
事前に消毒をしておきましょう。

5 雅楽や歌舞の奉奏の際は、
十分な距離を取るなど
飛沫感染に気をつけましょう。



7 祭典中はマスクを着けたままでも
構いません。

感染予防の3つの視点

発熱や風邪の
症状がある場合は
参列を控えましょう。

マスクは、
熱中症に気を付けながら
着用を心がけましょう。

祭典前、祭典後は
手洗いや手指の消毒を
丁寧に行いましょう。